

## 転換老健の医師の配置

- 現在の老健と比較し、医療必要度が高い
- 単独、病院併設どちらの場合も、日勤帯で、50床～60床で1名の配置が必要
- 患者の病態にもよるが、100床では1名～2名程度の医師の配置が必要と考えられ、1名以上の配置についても、明確に評価されるよう要望する
- また、単独の転換老健においても、365日24時間、急変時等にもスムーズに医師が対応できるような仕組みづくりを要望する
- 更に、同一建物内に診療所を開設する場合には、必要により、診療所の管理者が転換老健の医師を兼務することができることを要望する

17

## 看護師 人員配置について

看護師配置	新) 常時	旧) 配置
	5 : 1	1 : 1
一般病棟	7 : 1	1.4 : 1
	10 : 1	2 : 1
Skilled Nursing <sup>13</sup>	13 : 1	2.6 : 1
Facilities	16 : 1	3 : 1
	18 : 1	3.6 : 1
医療療養病棟	20 : 1	4 : 1
医療療養病棟	25 : 1	5 : 1
	32 : 1	6.4 : 1

イリノイ州シカゴのLTACH

日本の一部の急性期  
一般病院

・アメリカと比較して、急性期病棟看護師配置は少ない。

・医療療養病棟の人員配置は、アメリカのナーシングホーム(身体的な日常生活のケアを提供する)に近い配置。

・医療を必要とする患者様の入院病棟として、一般病棟と医療療養病棟の人員配置の差がありすぎるのではないか。

アメリカのナーシングホーム

18